

事業所名 リバティキッズ ブーク（放課後等デイサービス）

支援プログラム（参考様式）

作成日

6 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念	みんなで一緒に幸せになろう			
支援方針	本人や家族、関係者が、みんなで子育て・発達の目的を共有し、困り感を減らしていけるようにする。また、困った時に頼れる場所であり続けること。			
営業時間	10 時	0 分から	18 時	0 分まで
	送迎実施の有無	あり		
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の自立した生活を目指して、日常生活に必要な行動（準備や片付け、買い物や余暇など）はルーティンワークとして設定を行い練習を行います。毎日が楽しいと思える人生に向けて【自分のことは自分でできる】の獲得を目指します。 ・スケジュールなど多様な支援方法・道具を利用して自己判断にて行動が完結できることを目指して練習します。スケジュールに慣れてきたら、変更しても混乱なく対応できるように応用できる範囲を広げていきます。 ・性教育を行っていきます。特に女兒には生理に対する知識・対応方法を女性スタッフが指導します。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな動作の獲得を目指して支援します。周りの子どもたちと一緒に体を動かします。子どもそれぞれのレベルに合わせて運動を行います。他児と協力して活動を行うことで力加減・声の大きさなどの練習も行っています。 ・自分の苦手なもの・ことを知っていくことは大切なので感覚の問題などは一緒に対応を考えていきましょう。克服できそうなら挑戦して、どうしても苦手なことは代替行動・代用品で解決できることを知っていきます。他者に迷惑がかかるこだわりへの対応も行います。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・答えが一つのものもあれば、複数のこともあることを学びます。物事について変わった（自分・周囲が困ってしまう）理解をしてしまうことがあるので、個性を大切にしながらも適切な認識を受け入れることを学びます。 ・自分のスケジュールをルールに従って作成し、量や順番などを職員と交渉しながら本人が納得して行動できることを目指します。本人のできる範囲を見極めながら支援の量を調節していきます。 ・「好きなこと、いやなこと」「いやだけど我慢しなければいけないこと」「頑張ったらいいことがある」という見通しが持てることなど、理解できると生活が豊かになるスキルの獲得を目指しています。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの楽しさを学びます。個々の理解力に合わせた方法で支援を行い、「自分の思いが伝わる」「相手の思いがわかる」という経験しながら「コミュニケーションがしたい」という気持ちを気づけるように支援します。 ・その中で要求することや拒否することなど適切なコミュニケーション方法を学んでいきます。 ・伝言ゲーム、友達やチーム内で相談して順番を決めるなど、遊びの中でも一人一人が発言できるコミュニケーション場を作り、自分の意見を聞いてもらえる嬉しさ、他者の意見を受け入れる気持ちの柔軟性を体験しながら身につけていきます。 ・自分の得手不得手を知り、周囲の人たちに助けを求めることも学んでいきます。 ・コミュニケーション方法は音声（会話）だけに限らず、いろいろな代替方法（PECSやACC）を用いてコミュニケーションの獲得・練習を目指し、本人や周囲の人の困り感を減らせるように支援しています。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・SSTを通じて社会的なルールやマナーを学びます。最初は個人で学び、場面設定（人数、場所、時間）などを変更して、さまざまな生活の場面で生かせるよう練習していきます。 ・ルールやマナーを守りながら、自分ルールを守りたいときの対応方法も一緒に考え、学び、獲得を目指していきます。子ども同士で話し合いを行いながら答えを考えていくことを大切にしています。 ・実際にいろいろな場所でも実践していけるようにお出かけ中も支援を行います。 ・「自分が楽しければそれでいい」ではなく、【他者と一緒に楽しむ】を学びます。 		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や祖父母にペアレント・プログラムやペアレント・トレーニングを行っています。 ・サポートブックの作成指導を行い、完成まで一緒に作っていきます。 ・子育て・療育についての相談支援を行っています。進学・就職の進路相談も行ってあります。 ・兄弟児についても支援を行っています。 ・保育所等訪問支援にてより詳細な情報共有が行えます。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・困りごとなどは協力者と協力して支援を行っています。 ・将来の自立に向けたスキルの獲得を目指してトレーニングを行います。 ・事業所内でのアルバイト練習（実際に本人がお金を得ます）プログラムも行っています。 ・社会生活を送っていくために必要なこと、必要なサービスの情報提供などを行っています。 	
地域支援・地域連携	発達障害を主として福祉活動全般での啓発を行っています。	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・支援に関わる者として高い職業人意識を持つこと、支援技術の向上を求めることを大切にしています。 ・各種研修も行っています。 	
主な行事等	デイキャンプ、海水浴、公共交通機関を利用した外出、夏祭りやハロウィン、クリスマスなどの各種季節の行事			